

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2026年10月7日まで（2011年11月1日設定）	
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### アメリカン・ニュー・ステージ・オープン



第36期（決算日：2021年1月7日）

第37期（決算日：2021年4月7日）



#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「アメリカン・ニュー・ステージ・オープン」は、去る4月7日に第37期の決算を行いましたので、法令に基づいて第36期～第37期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



### 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税金分配	期末騰落率	(配当込み、円換算ベース)	期末騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
28期(2019年1月7日)	8,203	0	△20.8	665,846.60	△18.7	97.0	—	10,571
29期(2019年4月8日)	9,990	0	21.8	806,317.43	21.1	95.5	—	13,705
30期(2019年7月8日)	10,301	0	3.1	791,851.83	△1.8	95.0	—	14,028
31期(2019年10月7日)	9,646	0	△6.4	733,052.96	△7.4	93.7	—	12,325
32期(2020年1月7日)	10,147	500	10.4	838,909.08	14.4	96.0	—	11,934
33期(2020年4月7日)	8,043	0	△20.7	623,082.86	△25.7	95.0	—	9,015
34期(2020年7月7日)	10,559	50	31.9	813,612.55	30.6	95.9	—	11,876
35期(2020年10月7日)	11,067	50	5.3	884,513.49	8.7	95.3	—	11,404
36期(2021年1月7日)	11,162	1,100	10.8	1,101,876.31	24.6	94.1	—	9,972
37期(2021年4月7日)	11,775	600	10.9	1,223,891.41	11.1	98.7	—	10,806

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率(PBR)が高く、成長性が高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス <small>(配当込み、円換算ベース)</small>		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第36期	(期首) 2020年10月7日	円 11,067	% -	884,513.49	% -	% 95.3	% -
	10月末	10,881	△ 1.7	865,138.02	△ 2.2	92.1	-
	11月末	11,632	5.1	1,000,074.23	13.1	93.7	-
	12月末	12,083	9.2	1,073,848.93	21.4	98.1	-
	(期末) 2021年1月7日	12,262	10.8	1,101,876.31	24.6	94.1	-
第37期	(期首) 2021年1月7日	11,162	-	1,101,876.31	-	94.1	-
	1月末	11,463	2.7	1,162,552.41	5.5	92.5	-
	2月末	12,004	7.5	1,191,172.58	8.1	92.8	-
	3月末	11,892	6.5	1,184,990.24	7.5	94.7	-
	(期末) 2021年4月7日	12,375	10.9	1,223,891.41	11.1	98.7	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

# 運用経過

第36期～第37期：2020年10月8日～2021年4月7日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第36期首	11,067円
第37期末	11,775円
既払分配金	1,700円
騰落率	22.8%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ22.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

## 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

米国内の新型コロナウイルスのワクチン接種拡大に伴う景気回復への期待や米政府による追加景気刺激策への期待などを背景に保有している新興成長企業株式が上昇したことや、個別銘柄（GW PHARMACEUTICALS -ADR、HALOZYME THERAPEUTICS INCなど）が上昇したことに加え、為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

第36期～第37期：2020年10月8日～2021年4月7日

## 投資環境について

### ▶ 米国株式市況

#### 米国株式市況は上昇しました。

当作成期首から2020年11月にかけては、米国内での新型コロナウイルスの感染再拡大などが下落要因となったものの、米国大統領選挙の結果をめぐる不透明感の後退や新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果が相次いで発表されたことなどを背景に上昇しました。12月から2021年1月にかけては、米連邦公開市場委員会（FOMC）で緩和的な政策が再確認されたことや、米国内の

新型コロナウイルスのワクチン接種拡大に伴う景気回復期待の高まりなどを背景に上昇しました。

その後は、米長期金利上昇への警戒感などから下落する局面もあったものの、米政府による追加景気刺激策の成立などが好感され上昇しました。

### ▶ 為替市況

#### 米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首に比べ米ドルは対円で3.9%の上昇となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

### ▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については作成期を通じて高位を維持しました。

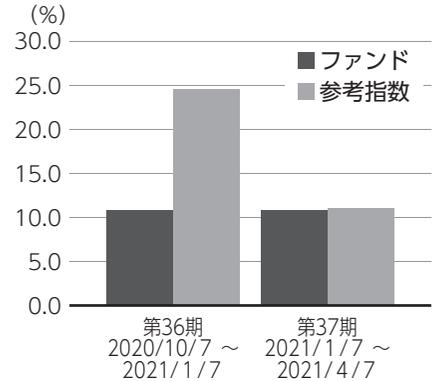
組入銘柄数については、作成期中において銘柄入替を行い、作成期首51銘柄から作成期末53銘柄としました。銘柄入替については、期前半は、高い技術力を評価してヘルスケア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、株価上昇に伴い時価総額が拡大し投資対象外となったソフトウェア関連銘柄などを削減しました。期後半は、第5世代通信システム（5G）の普及などによる事業の成長性を評価して半導体関連銘柄などを新規に組み入れた一方、株価上昇に伴い時価総額が拡大し投資対象外となったソフトウェア関連銘柄などを削減しました。

第36期～第37期：2020/10/8～2021/4/7

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はラッセル2000グローバルインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

### 基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第36期 2020年10月8日～2021年1月7日	第37期 2021年1月8日～2021年4月7日
当期分配金（対基準価額比率）	<b>1,100</b> (8.971%)	<b>600</b> (4.848%)
当期の収益	1,100	600
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	1,161	1,774

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

### ▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

マクロ要因による一時的な株価変動に振り回されることなくファンダメンタルズ

を徹底的に分析し、着実な成長が見込める小型グロース企業へ投資を行う方針です。

引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。

引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

2020年10月8日～2021年4月7日

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第36期～第37期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	134	1.139	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	( 84)	(0.712)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	( 45)	(0.383)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 5)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.025	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株 式 )	( 3)	(0.025)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	( 0)	(0.001)	
(d) その他費用	1	0.011	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1)	(0.009)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	138	1.176	

作成期中の平均基準価額は、11,787円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

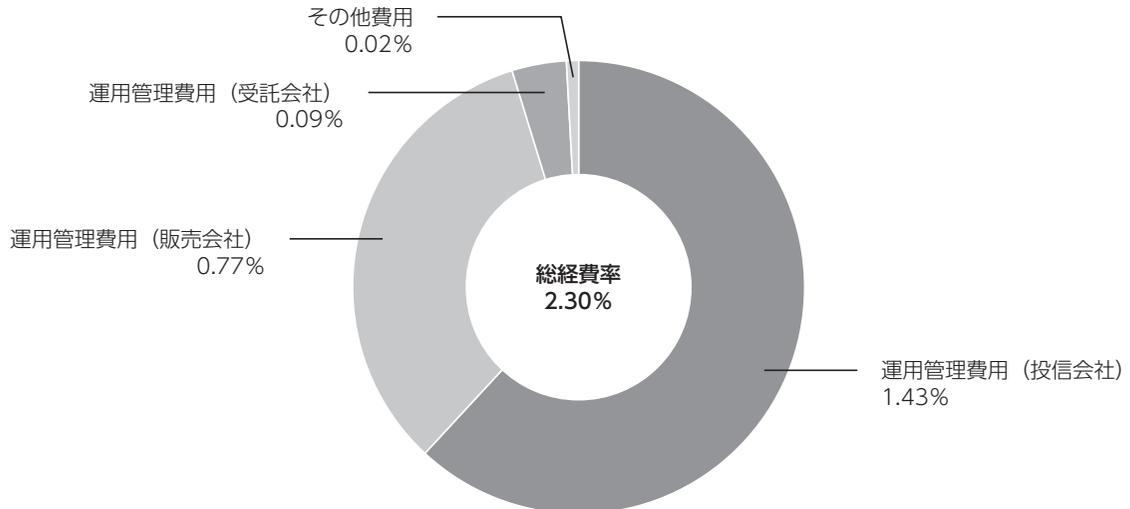
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.30%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年10月8日～2021年4月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第36期～第37期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	91,868	448,000	743,009	3,358,000

○株式売買比率

(2020年10月8日～2021年4月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第36期～第37期	
	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	11,233,477千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	10,080,645千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.11	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月8日～2021年4月7日)

利害関係人との取引状況

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

該当事項はございません。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

区 分	第36期～第37期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 359	百万円 —	% —	百万円 3,100	百万円 107	% 3.5

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行です。

○組入資産の明細

(2021年4月7日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第35期末	第37期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	2,743,886	2,092,744	10,752,523

○投資信託財産の構成

(2021年4月7日現在)

項 目	第37期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	10,752,523	94.0
コール・ローン等、その他	680,949	6.0
投資信託財産総額	11,433,472	100.0

(注) アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（11,168,169千円）の投資信託財産総額（11,284,566千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.82円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第36期末	第37期末
	2021年1月7日現在	2021年4月7日現在
	円	円
(A) 資産	11,043,655,252	11,433,472,849
コール・ローン等	102,053,185	148,949,404
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド(評価額)	9,746,602,067	10,752,523,445
未収入金	1,195,000,000	532,000,000
(B) 負債	1,070,822,987	626,840,917
未払収益分配金	982,812,859	550,672,443
未払解約金	24,402,305	15,073,342
未払信託報酬	63,507,052	60,998,363
未払利息	44	23
その他未払費用	100,727	96,746
(C) 純資産総額(A-B)	9,972,832,265	10,806,631,932
元本	8,934,662,363	9,177,874,060
次期繰越損益金	1,038,169,902	1,628,757,872
(D) 受益権総口数	8,934,662,363口	9,177,874,060口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,162円	11,775円

○損益の状況

項 目	第36期	第37期
	2020年10月8日～ 2021年1月7日	2021年1月8日～ 2021年4月7日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 7,462	△ 2,373
受取利息	107	18
支払利息	△ 7,569	△ 2,391
(B) 有価証券売買損益	1,105,120,038	1,094,288,436
売買益	1,203,360,117	1,153,921,313
売買損	△ 98,240,079	△ 59,632,877
(C) 信託報酬等	△ 63,607,779	△ 61,095,109
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,041,504,797	1,033,190,954
(E) 前期繰越損益金	755,363,131	750,694,342
(F) 追加信託差損益金	224,114,833	395,545,019
(配当等相当額)	( 171,353,003)	( 262,992,936)
(売買損益相当額)	( 52,761,830)	( 132,552,083)
(G) 計(D+E+F)	2,020,982,761	2,179,430,315
(H) 収益分配金	△ 982,812,859	△ 550,672,443
次期繰越損益金(G+H)	1,038,169,902	1,628,757,872
追加信託差損益金	224,114,833	395,545,019
(配当等相当額)	( 171,399,776)	( 263,114,709)
(売買損益相当額)	( 52,715,057)	( 132,430,310)
分配準備積立金	814,055,069	1,233,212,853

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 10,304,911,950円  
 作成期中追加設定元本額 1,473,650,578円  
 作成期中一部解約元本額 2,600,688,468円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.1775円です。

② 分配金の計算過程

項 目	2020年10月8日～ 2021年1月7日	2021年1月8日～ 2021年4月7日
費用控除後の配当等収益額	4,048,769円	3,653,333円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	1,037,456,028円	1,029,537,621円
収益調整金額	224,114,833円	395,545,019円
分配準備積立金額	755,363,131円	750,694,342円
当ファンドの分配対象収益額	2,020,982,761円	2,179,430,315円
1万口当たり収益分配対象額	2,261円	2,374円
1万口当たり分配金額	1,100円	600円
収益分配金金額	982,812,859円	550,672,443円

③ 「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の90の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○分配金のお知らせ

	第36期	第37期
1 万口当たり分配金（税込み）	1,100円	600円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

# アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

## 《第9期》決算日2020年10月7日

〔計算期間：2019年10月8日～2020年10月7日〕

「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」は、10月7日に第9期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を厳選します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） ラッセル2000グロース インデックス <small>（配当込み、円換算ベース）</small>		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
5期(2016年10月7日)	22,455	△11.5	542,727.56	△6.0	96.5	—	16,724
6期(2017年10月10日)	29,277	30.4	724,271.12	33.5	97.0	—	17,319
7期(2018年10月9日)	34,865	19.1	818,785.77	13.0	94.1	—	12,472
8期(2019年10月7日)	33,158	△4.9	733,052.96	△10.5	93.9	—	12,305
9期(2020年10月7日)	41,201	24.3	884,513.49	20.7	96.1	—	11,305

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率（PBR）が高く、成長性が高いと予測される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) ラッセル2000グロース インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年10月7日	円 33,158	% —	733,052.96	% —	% 93.9	% —
10月末	34,696	4.6	782,854.28	6.8	96.4	—
11月末	36,793	11.0	834,035.69	13.8	96.3	—
12月末	37,116	11.9	850,070.67	16.0	96.6	—
2020年1月末	37,591	13.4	852,601.96	16.3	97.5	—
2月末	34,858	5.1	787,178.80	7.4	98.5	—
3月末	29,344	△11.5	629,037.73	△14.2	96.4	—
4月末	33,822	2.0	732,128.75	△ 0.1	94.4	—
5月末	36,420	9.8	776,978.12	6.0	94.7	—
6月末	37,682	13.6	795,897.90	8.6	94.3	—
7月末	39,683	19.7	818,811.10	11.7	97.7	—
8月末	40,512	22.2	869,671.15	18.6	96.7	—
9月末	40,063	20.8	849,781.05	15.9	97.2	—
(期 末) 2020年10月7日	41,201	24.3	884,513.49	20.7	96.1	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

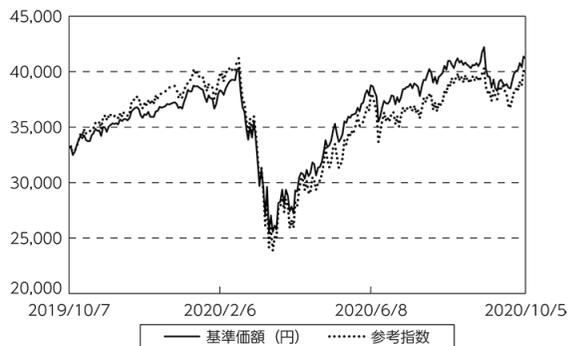
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ24.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ● 基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

新型コロナウイルスの感染拡大に対し米政府が積極的な景気対策を実施したことなどから、保有している新興成長企業株式が上昇したことや、個別銘柄 (HORIZON THERAPEUTICS PLC、DOCUSIGN INC など) が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

### (下落要因)

為替市況で米ドルが対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

## ● 投資環境について

### ◎ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

- ・ 期首から2020年2月中旬にかけては、米国の利下げ期待が高まったことや、米中通商協議における第1段階の合意が発表されたことなどを背景に上昇しました。
- ・ 2月下旬から3月にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことや、石油輸出国機構 (OPEC) とロシアなどの非加盟産油国による協調減産交渉が決裂したことなどを背景とした原油価格の下落などから大きく下落しました。
- ・ 4月から8月にかけては、米政府による積極的な景気対策の実施や、新型コロナウイルスのワクチン開発に対する期待などを背景に上昇しました。
- ・ その後は、バリュエーション (投資価値基準) に対する警戒感が高まったことなどから下落しました。

### ◎ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

- ・ 期首に比べ米ドルは対円で1.0%の下落となりました。

## ● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 画期的なテクノロジーやサービス等で売上が伸びることが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・ 組入銘柄数については、期中において銘柄入替を行い、期首53銘柄から期末51銘柄としました。銘柄入替については、期前半は、安全用品の需要が安定して増加していることなどを評価した資本財・サービス銘柄などを新規に組み入れた一方、株価上昇に伴い時価総額が拡大し投資対象外となったヘルスケア銘柄などを削減しました。期後半は、在宅勤務の普及により、企業情報を守るセキュリティ・サービスへのニーズが高まっていることなどを評価したソフトウェア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、コロナ禍において業績悪化が懸念された銘柄などを削減しました。

## ○ 今後の運用方針

- ・ 米国大統領選挙関連のニュースなどに振り回されることなくファンダメンタルズの徹底した分析を行い、コロナ禍においても着実な成長が見込める小型グロース企業へ投資を行う方針です。
- ・ 引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。
- ・ 引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年10月8日～2020年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 12 (12)	% 0.033 (0.033)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	1 ( 1 )	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	10 (10) ( 0 )	0.027 (0.027) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用  信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	23	0.062	
期中の平均基準価額は、36,258円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2019年10月8日～2020年10月7日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 11,484 ( 115)	千アメリカドル 59,761 ( ー)	百株 13,490	千アメリカドル 89,959

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年10月8日～2020年10月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	16,140,176千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,973,893千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.47

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月8日～2020年10月7日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 3,973	百万円 936	% 23.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年10月7日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
CHARLES RIVER LABORATORIES	—	43	1,024	108,273	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FTI CONSULTING INC	135	168	1,872	197,886	商業・専門サービス
WENDY'S CO/THE	—	482	1,109	117,302	消費者サービス
EXACT SCIENCES CORP	—	291	3,026	319,828	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
POOL CORP	—	70	2,312	244,381	小売
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	335	311	3,021	319,313	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIGAND PHARMACEUTICALS	356	364	3,691	390,170	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIRSTCASH INC	309	—	—	—	各種金融
LITTELFUSE INC	89	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
EURONET WORLDWIDE INC	287	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MERCURY SYSTEMS INC	182	307	2,358	249,216	資本財
VIAVI SOLUTIONS INC	877	1,170	1,444	152,617	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CMC MATERIALS INC	—	85	1,265	133,714	半導体・半導体製造装置
ENTEGRIS INC	—	236	1,894	200,256	半導体・半導体製造装置
FORWARD AIR CORP	402	—	—	—	運輸
MKS INSTRUMENTS INC	309	308	3,433	362,902	半導体・半導体製造装置
SILICON LABORATORIES INC	208	—	—	—	半導体・半導体製造装置
STRATEGIC EDUCATION INC	185	—	—	—	消費者サービス
COOPER COS INC/THE	49	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	185	123	3,534	373,544	半導体・半導体製造装置
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	—	476	1,421	150,207	半導体・半導体製造装置
WEX INC	45	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MASIMO CORP	183	77	1,856	196,163	ヘルスケア機器・サービス
LENDINGTREE INC	60	30	946	99,974	各種金融
HALOZYME THERAPEUTICS INC	—	1,044	2,768	292,626	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HEXCEL CORP	265	—	—	—	資本財
NORDSON CORP	—	65	1,297	137,085	資本財
DEXCOM INC	131	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
POST HOLDINGS INC	117	—	—	—	食品・飲料・タバコ
HEICO CORP-CLASS A	211	—	—	—	資本財
TREX COMPANY INC	191	230	1,750	185,010	資本財
INTERXION HOLDING NV	421	—	—	—	ソフトウェア・サービス
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	46	—	—	—	資本財
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	165	89	2,597	274,481	ヘルスケア機器・サービス
CHURCHILL DOWNS INC	26	75	1,276	134,863	消費者サービス
CLEAN HARBORS INC	271	—	—	—	商業・専門サービス
LHC GROUP INC	164	111	2,422	255,968	ヘルスケア機器・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	113	—	—	—	エネルギー
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	127	—	—	—	メディア・娯楽
PAYCOM SOFTWARE INC	90	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HORIZON THERAPEUTICS PLC	1,060	917	7,349	776,660	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PROOFPOINT INC	—	115	1,201	127,025	ソフトウェア・サービス
GODADDY INC - CLASS A	249	190	1,424	150,505	ソフトウェア・サービス
ZENDESK INC	—	177	1,878	198,536	ソフトウェア・サービス
VAIL RESORTS INC	97	—	—	—	消費者サービス
HEALTH EQUITY INC	247	211	1,119	118,361	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ASHLAND GLOBAL HOLDINGS INC	136	—	—	—	素材	
COUPA SOFTWARE INC	114	87	2,526	267,014	ソフトウェア・サービス	
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	160	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
FAIR ISAAC CORP	68	44	1,943	205,420	ソフトウェア・サービス	
BLACK KNIGHT INC	563	324	2,885	304,916	ソフトウェア・サービス	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	155	137	2,058	217,531	消費者サービス	
ROGERS CORP	104	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
PENUMBRA INC	—	63	1,205	127,417	ヘルスケア機器・サービス	
CHEGG INC	—	139	1,060	112,051	消費者サービス	
BOINGO WIRELESS INC	1,384	1,334	1,328	140,434	電気通信サービス	
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	238	220	2,792	295,096	資本財	
AZUL SA-ADR	532	—	—	—	運輸	
PLANET FITNESS INC - CL A	216	227	1,417	149,753	消費者サービス	
DOCUSIGN INC	312	178	3,955	417,970	ソフトウェア・サービス	
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	—	115	1,047	110,739	小売	
HOSTESS BRANDS INC	2,181	598	749	79,164	食品・飲料・タバコ	
GW PHARMACEUTICALS -ADR	265	118	1,141	120,612	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACI WORLDWIDE INC	1,020	453	1,251	132,225	ソフトウェア・サービス	
ARMSTRONG WORLD INDUSTRIES	143	—	—	—	資本財	
FRONTDOOR INC	280	—	—	—	消費者サービス	
FABRINET	197	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ENCOMPASS HEALTH CORP	—	212	1,384	146,366	ヘルスケア機器・サービス	
BEYOND MEAT INC	—	32	589	62,269	食品・飲料・タバコ	
DYNATRACE INC	—	489	1,960	207,156	ソフトウェア・サービス	
MSA SAFETY INC	—	148	2,082	220,083	商業・専門サービス	
GENERAC HOLDINGS INC	—	95	1,978	209,067	資本財	
FRESHPET INC	—	180	2,105	222,502	食品・飲料・タバコ	
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	—	360	2,367	250,187	資本財	
FOCUS FINANCIAL PARTNERS-A	—	704	2,406	254,360	各種金融	
TANDEM DIABETES CARE INC	—	107	1,202	127,074	ヘルスケア機器・サービス	
TEMPUR SEALY INTERNATIONAL I	—	235	2,088	220,751	耐久消費財・アパレル	
合 計	株 数 ・ 金 額	16,278	14,387	102,829	10,867,049	
	銘柄 数 < 比率 >	53	51	—	< 96.1% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2020年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	10,867,049	96.0
コール・ローン等、その他	456,382	4.0
投資信託財産総額	11,323,431	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (11,111,792千円) の投資信託財産総額 (11,323,431千円) に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.68円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年10月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,323,431,094
コール・ローン等	455,230,293
株式(評価額)	10,867,049,518
未収配当金	1,151,283
(B) 負債	18,420,602
未払金	18,420,547
未払利息	55
(C) 純資産総額(A-B)	11,305,010,492
元本	2,743,886,252
次期繰越損益金	8,561,124,240
(D) 受益権総口数	2,743,886,252口
1万口当たり基準価額(C/D)	41,201円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,711,105,277円  
 期中追加設定元本額 173,481,848円  
 期中一部解約元本額 1,140,700,873円  
 また、1口当たり純資産額は、期末41,201円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 アメリカン・ニュー・ステージ・オープン 2,743,886,252円

[お 知 ら せ]

運用指図に関する権限の委託先の本社移転による所在地変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (2020年1月7日)

○損益の状況 (2019年10月8日～2020年10月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	30,850,949
受取配当金	26,962,900
受取利息	2,295,955
その他収益金	1,624,191
支払利息	△ 32,097
(B) 有価証券売買損益	2,579,906,400
売買益	4,037,757,328
売買損	△1,457,850,928
(C) 保管費用等	△ 3,092,954
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,607,664,395
(E) 前期繰越損益金	8,594,240,820
(F) 追加信託差損益金	468,518,152
(G) 解約差損益金	△3,109,299,127
(H) 計(D+E+F+G)	8,561,124,240
次期繰越損益金(H)	8,561,124,240

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。